

# 社協だより

第6号

令和3年  
3月発行

えがおで介護

こころのネットワーク

あんしんサポート



エネルギーが溢れている場所

## 桧垣本八幡神社

下淵駅から北へ10分ほど歩いたところ、大淀町役場のすぐ南にある塀で囲まれた森の中に位置しています。社殿に向かって一直線にのびる参道がとても美しく印象深く残ります。

### ◆内容◆

- ・共同募金のご報告
- ・大淀DWA T研修会
- ・緊急小口資金、総合支援資金、総合支援資金延長貸付についてのお知らせ
- ・ふれあいデイサービス利用者さん募集
- ・ほうかつ通信



発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 大淀町下淵 1223 番地 TEL0747 - 52 - 1941

社協だよりは、共同募金の配分金により作成しております



街頭募金の様子



令和2年度赤い羽根共同募金内訳

戸別募金	1,405,600円
街頭募金	92,074円
職域募金	112,900円
法人募金	36,566円
学校募金	9,999円
その他	10,514円
合計	1,667,653円

昨年10月1日から、町内ですすめ  
てまいりました令和2年度赤い羽根  
共同募金運動では、たくさんの皆さま  
のご参加・ご協力をいただき、誠にあ  
りがとうございました。心よりお礼申  
し上げます。

お寄せいただきました募金は、奈良  
県共同募金会で集計された後、令和3  
年度に大淀町内の地域福祉事業や、県  
内の福祉施設のために活用されます。

今後とも、奈良県共同募金会大淀  
町共同募金委員会、並びに大淀町社  
会福祉協議会の地域福祉活動に、あ  
たたいご理解とご支援をよろしく  
お願いいたします。

●赤い羽根共同募金総額

1,667,653円

●歳末たすけあい募金総額

819,724円

「赤い羽根募金」は  
共同募金の愛称です。



歳末たすけあい募金運動で集めら  
れた募金は、支援を必要とされている  
方たちが、年末年始をあたたかな気  
持ちで過ごしていただくための事業  
に使われています。



赤い羽根共同募金のご報告

大淀DWA T初任者研修会を実施しました。

近年、各地で数々の自然災害が起  
こり、その時の教訓の一つとして避難  
所等での要配慮者の二次災害（要介護  
状態・症状の重度化、災害関連死等）  
の防止、避難生活における福祉ニーズ  
への適切な対応が求められています。  
そして今も、南海トラフ巨大地震の発  
生が懸念されており、いつ、どこで災  
害が発生してもおかしくない状況で  
あります。

こうした現状から、各都道府県で  
は、災害時の福祉支援体制の整備が  
進められています。奈良県でも「奈良  
県災害福祉支援ネットワーク」を設立  
して、災害派遣福祉チーム（DWA  
T）の体制が整備されつつあります。

災害派遣福祉チームとは、大規模  
災害が発生した時に開設された避難  
所等で、高齢者、障害者、乳幼児など  
配慮が必要な方々に対して、適切な  
福祉支援を行う福祉専門職からなる  
チームです。チーム員の構成は、普段  
はそれぞれの法人等で勤務されてい  
る福祉の有資格者で、研修を受けて  
県のDWA Tに登録されている方々か  
らなります。



大淀町でも、町内で災害が起きた  
場合に、いち早く要配慮者への対応を  
行うため、役場や6つの社会福祉法  
人で協働し、大淀町独自の災害派遣  
福祉チーム（大淀DWA T）の整備、  
災害時支援ネットワークの構築を進  
めています。

昨年11月に、桜ヶ丘総合センター2  
階でDWA Tに関する研修会を行い、  
災害時における福祉支援や支援チー  
ムあり方などについて理解を深めま  
した。

災害時には、一般避難所で避難生活  
が困難な要配慮者を福祉避難所へ移  
送したり、避難所での要配慮者へのケ  
アなどに大淀DWA Tの協力が必要  
になります。

現在、大淀町の災害時福祉避難所  
については「美吉野園」、「でいあほ  
うむ吉野」に開設していただけること  
になっています。



# 生活福祉資金特例貸付の受付期間のお知らせ

## 【緊急小口資金・総合支援資金・総合支援資金延長貸付】

新型コロナウイルス感染症の発生が要因となり、休業や失業などで一時的、また継続的に収入が減少したことで生活費にお困りの世帯に対して、緊急小口資金・総合支援資金（生活支援費）特例貸付の相談を受付けております。受付期間が延長され、令和3年3月31日までとなっております。

また、すでに総合支援資金の特例貸付が決定し、貸付3月目を迎えても引き続き生活の困窮する状態が続き、日常生活の維持が困難となっている方を対象に延長貸付の申請が可能となっております。

申請をお考えの方、延長申請を希望される方は、大淀町社会福祉協議会までご相談下さい。

※大淀町社会福祉協議会で申請書類を受理した後、奈良県社会福祉協議会に書類郵送の手続きがあるため、早めに申請書類の提出をお願いします。  
※償還期限を過ぎた場合は利子が発生します。

### ●緊急小口資金

貸付上限：20万円以内  
据置期間：1年以内  
償還期限：2年以内  
貸付利子：無利子

### ●総合支援資金（生活支援費）

貸付上限：2人以上世帯月20万円以内  
単身世帯月15万円以内  
（貸付期間：原則3カ月以内）  
据置期間：1年以内  
償還期限：10年以内  
貸付利子：無利子

### ●総合支援資金の延長申請

貸付上限・据置期間・償還期限・貸付利子については総合支援資金と同じ内容になります。  
申請には、奈良県中和・吉野生活自立サポートセンターで自立に向けた支援を受けることに同意していただく必要があります。



# ふれあいデイサービス 利用者さん大募集!

住民さん同士のふれあい交流、体操・工作・音楽療法などのレクリエーションを通じて、いつまでも元気で楽しい毎日を過ごしませんか。

ふれあい活動センターでは、大淀町にお住まいのおおむね65歳以上の方を対象に、介護予防を目的とした生きがい活動「ふれあいデイサービス」を火曜日・水曜日・木曜日・金曜日の週に4回実施しています。  
また、毎月1回パソコン教室と書道教室も実施しています。



利用時間：10時30分～15時  
利用料：1回 1,000円  
利用方法：事前に登録が必要です。  
問合せ先：ふれあい活動センター

☎0747(54)5533



音楽療法



レクリエーション



書道教室

送迎無料

昼食付き

浴場解放

カラオケ

# ほうかつ通信

## ◆◆ 免疫力を高めて感染症予防 パート3 ～ 口腔体操編 ～

さて、今回は口腔ケアについてお話しさせていただきます。

口腔機能には「噛み砕く（咀嚼）」「飲み込む（嚥下）」「唾液を分泌する」「言葉を発する（発語）」表情をあらわす」など様々な役割があります。口腔機能が低下し、これらの役割に支障が出てくると、感染症にかかりやすくなってしまいます。口腔ケアをしっかり行い免疫力を高めていきましょう。

### ● 唾液腺マッサージ

加齢によって唾液腺が萎縮してくると、唾液量が減少して誤嚥を引き起こす原因になってしまいます。予防方法としていくつかの唾液腺マッサージがあります。

#### ① 耳下腺マッサージ

指全体で耳の前、上の奥歯のあたりを後ろから前に円を描くようにマッサージをします。

#### ② 顎下腺マッサージ

親指を顎の骨の内側のやわらかい部分に当て、耳の下から顎の下まで押します。



#### ③ 舌下腺マッサージ

両手の親指をそろえて、顎の下を上下に軽く押します。



### ● 舌体操（ペロペロ）

舌は、ほぼ筋肉でできており、「呼吸する」「食べる」「話す」という3つの活動を支える重要な器官です。体操で舌の動きを強化し、唾液の分泌促進、頬筋や口輪筋の機能を向上させましょう。

「あ」「い」「う」と口を大きく動かした後、「べー」と舌を3回思い切り下に伸ばします。これを1セットとし、できれば1日に30セットを目標に行います。

### ● 入れ歯のお手入れ

入れ歯は「一生もの」ではありません。年数が経過すると入れ歯が劣化したり、歯茎がやせたりと、だんだん合わなくなってきます。そうになると、口腔機能の低下につながってしまいますので、日々のお手入れをしっかりと行い、違和感が出てくれば歯科医に相談しましょう。



### ● 地域包括支援センターへ相談

今回の内容のほか、各種介護保険サービスや暮らしのお困りごとがありましたら、お気軽に地域包括支援センターまでご連絡ください。

☎0747-527760

遺言・相続のごなら（相談）  
無料

## なかで 中出司法書士事務所

大淀町土田一八四一九 ライフ・コーナン横  
JA西部支店前

☎0747(五二)六五七七

## おとがき

今回の表紙は松垣本八幡神社（ひがいもとはちまんじんじや）です。創建時期は明らかになっていませんが、室町から江戸にかけて大和四座（観世座、宝生座、金春座、金剛座）とともに活躍した吉野猿楽の中の一つ、松垣本猿楽座の発祥の地とされています。

猿楽とは、中国から伝わってきた散楽という芸能が変化したもので、後に能と狂言に分かれ、能楽へと発展したといわれています。大淀町では松垣本猿楽を町の文化財産として育み、後世に伝えるため「大淀町能楽プログラム」が実施されています。



さて、今年は例年以上に寒い冬でしたね。雪の後に、雪だるまを見ることができ、子供たちには良い経験だなあと、自分の子供の頃を懐かしく思いました。まだまだ寒さが残っていますが、お体には十分気を付けて下さいね。

（とき）